



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第8巻第2号) 編集後記・購読要項・投稿内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第8巻第2号) 編集後記・購読要項・投稿内規  
. 泌尿器科紀要 1962, 8(2): 146-146

ISSUE DATE:

1962-02

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112255>

RIGHT:

Vol. 8, No. 2

Acta Urologica Japonica

February, 1962

# 泌 尿 器 科 紀 要

第 8 巻 第 2 号

昭和 37 年 2 月



随想 今更ながら気になることなど	金子 栄寿	85
腎動脈造影の臨床的観察	後 藤 薫	87
尿路腫瘍とホルモン環境		
Ⅱ 下垂体副腎皮質と尿路腫瘍	石部 知行	102
続発性陰茎腫瘍を伴った前立腺癌の1例	仁平寛巳・中川清秀	116
両側珊瑚樹状腎結石の手術例	篠田 孝・尾関信彦・伊藤鉦二・阿部貞夫	123
上部尿路に圧排像を来した腸間膜囊腫の1例	高橋 陽一	129
サルファ剤無尿症の4例	広川 栄助	135
泌尿器科領域における Besacolin の応用	名和田素平・江 間 昭	141
学会記事 第16回日本泌尿器科学会関西地方会		145
編集後記・購読要項・投稿内規		146

Clinical Observations on Renal Arteriography.	K. Gotoh	87
Endocrinological Studies on the Patients with Urogenital Tumors.		
Ⅱ. Pituitary-adrenocortical System and Urogenital Tumors.	I. Ishibe	102
Metastatic Tumor of the Penis secondary to Prostatic Carcinoma,		
Case Report.	H. Nihira and K. Nakagawa	116
An Operation for Bilateral Large Staghorn Calculi.		
	T. Shinoda, N. Ozeki, S. Ito and S. Abe	123
A Case of Mesenteric Cyst Causing Displacement of the Upper		
Urinary Tract.	Y. Takahashi	129
Sulfonamide Anuria, Report of Four Cases.	E. Hirokawa	135
Clinical Evaluation of Besacolin in Urological Practice.	M. Nawada and A. Ema	141
Society Transactions.		145

京 都 大 学 医 学 部 泌 尿 器 科 学 教 室

Department of Urology, Faculty of Medicine,

Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor : Prof. Tsutomu INADA

泌 尿 紀 要

Acta Urol. Jap.

## 編集後記

国語 国字ノ問題がヤカマシイ 漢字制限 当用漢字 仮名使イ 送り仮名 平仮名ト片仮名  
ローマ字 縦書き 横書き 表音 表意 等 多クノ問題ガアリ イズレモ 我々ニ深イ関係ガアル。  
新聞 雑誌 医学論文 等ヲ読ムト 文章ハ 色々マチマチデアリ 自分ガ原稿ヲ書ク時ニ  
モ 書き方ニ迷ウ。今ヤ 日本文ハ 混乱状態ト云ツテモヨイ コレニ就テ 私ノ考エノ一端ヲ  
書イテミルト 日本文ヲ 出来ルダケ平易ニ 誰ニデモ 外国人ニデモ 読ミ易ク 書き易クシ  
タイト云ウノデアレバ 平仮名ヨリモ片仮名ノ方が 適当デアロウ 然ルニ 一般ニ 平仮名ヲ  
用イテ 片仮名ヲ用イナイノハ 何故デアルカ、小学校デモ 先ズ 平仮名ヲ教エルノハ 何故  
デアルカ、平仮名ノ方が好キダト云ウノハ 理由ニナラス

句読点ニ就テハ、ヲ打ツ所ハ 一字画ヲ占メテイルガ ソレナラバ 一字画ヲ空ケタダケニ  
シテ、ヲ打タナクテモ ヨイノデハナイカ。例エバ コノ文章ノヨウニ。但シ 文章ノ句切り  
ニハ ヲ打ツノガヨイ。日本ノ古イ時代ノ文章ニハ 句読点ハ無イ。

品詞ト品詞トノ間ニハ ナルベク 一字画ヲ空ケルノガヨイ 品詞ヲ続ケテ書クト ドコデ切  
ツテヨイノカ判ラス。英語デハ This is a pen ト云ウヨウニ 品詞ノ間ガ空イテイルカラ  
ヨク判ルガ 日本文デハ「コレハペンデアル」ト云ウヨウニ 続ケテ書クカラ 読ミニクイ。  
「コレハ ペン デアル」ト書ケバ 読ミ易イデアロウ モット長イ文章デ 然モ 仮名ガ多ク  
使ツテアルト 読ムノニ全ク苦勞スル。

話シ言葉ヲ ソノママ使ウ事ニナルト 標準語ガ問題ニナル。地方言葉ヲ勝手ニ書ケバ 混乱  
スルノハ当然デアルシ 東京言葉ヲ ソノママ標準語ニスルノニモ 問題ガアル。例エバ「ソウ  
デアルカラ」ト云ウノヲ「デアルカラ」「ダカラ」等ト書イタリ 「色々ナ」ト云ウノヲ「イロ  
ソナ」ト書クノガ 果シテヨイカドウカ。

仮名ヲ多ク使ウヨウニナツタ 例エバ 私ヲ「ワタクシ」我ヲ「ワレワレ」等ト書イテイル。  
ソレデハ 私 我 ト云ウ字ヲ用イナイノカト云エバ 私立 トカ 我流 トカ書イテイル。漢  
字デ成リ立ツテイル日本語ハ 甚ダ多イ。同音異語モ多イ ソレヲ仮名書キニシヨウトスルナラ  
バ ソノ前ニ 日本語ヲ整理セネバナラス (昭和37年2月)。



## 購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とする。年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200円を前納する。1冊料金 120円。払込みは振替口座番号京  
都4772番泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、  
送金方法を御記入の上編集部宛。

## 投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400  
字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。  
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. J. Urol., 45:527, 1941。
5. 300語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、  
なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します。抄録用の原稿を  
送ること。翻訳の実費は申受く
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別  
冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別  
掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。